

事業評価表

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0103104 - 13020

京 都 府 南 丹 市
作成日: 平成21年04月30日

| | | | | | | |
|------|--|--------|---|----------------|--|------------------------------|
| 事業名 | 高齢者福祉施設管理運営費 | 事業運営方法 | <input type="checkbox"/> 直 営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助 等 | | | 所管部署名等 |
| 細事業名 | 園部こむぎやま健康学園管理運営費 | 委託先 | <input type="checkbox"/> 民間 <input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体 | | | 福 祉 部 高 齢 福 祉 課 担当: 上嶋 |
| 事業区分 | 事業分類: (C) 施設管理費 政策体系CD: 147 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄) | | 関連法令・条例等 | 南丹市高齢者福祉センター条例 | | |

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
高齢者が住み慣れた地域で安心して活動できるよう、高齢者の方の社会参加の活動拠点として設置する。
- ②事業を実施する必要性
高齢者の生きがいがづくりの拠点としての施設の運営は、高齢者がいきいきとした人生をおくるためには必要不可欠である。
- ③未実施事項
なし
- ④他にも効果が見込める施策があるか
第1章3 生涯にわたって学び、活かす機会をつくる
= 高齢者の生きがいがづくりの機会の創出

【事業費の推移】

| | 単位 | 平18決算 | 平19決算 | 平20決算 | 平21予算 | 平22計画 |
|----------------------------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 決算額または計画額 | 千円 | 1,742 | 4,474 | 3,457 | 3,536 | 3,536 |
| うち一般職、嘱託職、臨時職 給与および共済費等 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 財 源 内 訳 | 使用料・手数料等 | 千円 | 86 | 0 | 5 | 0 |
| | 国・府支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 地 方 債 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 一 般 財 源 | 千円 | 1,656 | 4,474 | 3,452 | 3,536 |
| 職 員 等 従 事 人 員 | 人/年 | — | — | 0.17 | | |
| 人 件 費 | 千円 | — | — | 1,191 | | |
| 事 業 費 総 額 | 千円 | — | — | 4,648 | | |

【主な支出の内訳】

施設の管理委託 1,972千円
光熱水費 1,173千円

【近隣市町村の取り組み状況】

亀岡市では、老人福祉センターの運営を行っている。

【前年度の評価を受けて改善した点等】

【所属長総括評価】

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
園部地域における高齢者の活動拠点として必要である。
- ②当該事業のアピール事項
市シルバー人材センターの本部事務局も設置されている。
- ③反省点、今後の展開・方向性
高齢者の拠点として必要であるので、施設が老朽化しており今後修繕を継続しながら維持していく。

事業活動記録

平成20年度実施事業

| | | | | | | |
|--------|--------------|------|------------------|----|----|--|
| 政策体系CD | 147 | 事業名 | 高齢者福祉施設管理運営費 | | | |
| 事業CD. | 103104-13020 | 細事業名 | 園部こむぎやま健康学園管理運営費 | | | |
| 所管部局 | 福祉部 | 所管課 | 高齢福祉課 | 担当 | 上嶋 | |

103104-13020

| 区分 | 活動内容 | 活動日または時期 | 活動結果 |
|----|---|----------|---------------------------------|
| 活動 | <p>●園部こむぎやま健康学園管理運営事業 高齢者の健康増進と生きがいづくりを目的に、(財)南丹市福祉シルバー人材センターに委託し、老人福祉センターの運営管理を行った。 [主な活サークル活動] ・書道サークル 23名 月2回 ・囲碁・将棋クラブ 20名 月4回 ・カラオケサークル 33名 月2回 ・童謡・唱歌サークル 30名 月1回</p> | 年間 | 延べ利用件数 2,744人 事業費 3,456,323円 |